

試合番号 : 303	試合会場 : 東山総合体育館	観客数 : 500		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:06	試合時間 : 02:06		
主審 : 津嶋 由香	副審 : 正岡 卓			
埼玉上尾メディックス	通算 2勝 1敗 ポイント : 5	21 第1セット 25	JTマーヴェラス	通算 3勝 0敗 ポイント : 9
<p>監督コメント</p> <p>JTマーヴェラスの堅いディフェンスを崩すことが出来ませんでした。しっかり修正して明日は勝ちに行きます。今シーズン初のホームゲーム開催にあたって携わってくださった全ての関係者の方々、誠にありがとうございました。</p>	<p>1</p>	26 第2セット 28	<p>3</p>	<p>監督コメント</p> <p>ゲームへの入り方、8点までのゲームメイクの中で、自分たちのリズムでゲームをリード出来ている時は良いけれどリードもたくさん出てきていると思います。しかし、連続失点などで相手もリードされてしまう。そのまま相手のペースに流されてしまう事が何回もあったので、今日の試合の反省を活かし、明日に向けて埼玉上尾の粘り強さに引きをとりながら、チーム全員で戦いたいと思います。明日も引き続き、たくさんのお客様をよろしくお願いいたします。</p>
		25 第3セット 17		
		23 第4セット 25		
		第5セット		
<p>要約レポート</p> <p>第1セット、埼玉上尾メディックスは内瀬戸のスパイク、ブロックで3点差を付ける。しかしJTマーヴェラスは中盤、ドルースの強いスパイクで同点に追いつくとそのまま勢いに乗り、第1セットを先取する。</p> <p>第2セット中盤、埼玉上尾はロレンネの攻撃でリードを広げるが、JTは柴田の多彩なトス回しと田中、林のスパイクで追いつくとデュースに持ち込み、最後は田中がブロックを決め27-25で連取する。</p> <p>後のない埼玉上尾は、ロレンネと佐藤の攻撃で点差を広げると、一気にリズムに乗り第3セットを取り返す。</p> <p>第4セットは序盤から一進一退の攻防が続くが、中盤、JTは林のサーブからリズムをつかむと5連続得点で埼玉上尾を突き放す。対する埼玉上尾は、リベロ山岸が粘りのレシーブで追い上げを見せたが、最後はドルースがスパイクを決め、JTが25-23で開幕3連勝を収めた。</p>				

試合番号 : 304	試合会場 : 日上市地の川さくらアリーナ	観客数 : 559		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:25	試合時間 : 02:25		
主審 : 浅井 唯由	副審 : 新田 浩幸			
日立Astemoリヴァーレ	通算 1勝 2敗 ポイント : 3	25 第1セット 17	ヴィクトリーナ姫路	通算 1勝 2敗 ポイント : 2
<p>監督コメント</p> <p>ホームゲーム開幕戦となった今日の一戦、たくさんのご声援を頂きましたが、勝利を届けることができず残念に思います。ミドルブロッカーの攻撃でポイントを取ることができず、第1、第2セットを連取したものの失点が多く勝ち切ることができませんでした。明日はみなさんの熱いご声援にお応えできるよう、反省点を修正し、しっかり準備します。明日もご声援よろしくお願いいたします。</p>	<p>2</p>	25 第2セット 20	<p>3</p>	<p>監督コメント</p> <p>第1、第2セットは自分たちのコートにボールがあるとき、なかなか落ちて着いてオフェンスまでできていくことができて終わってしまいました。</p> <p>第3セット以降、サーブで主導権を握り、トランジションアタックが良いところできりだせることが増えたため、自分たちのペースにもっていくことができた。途中からポジションを変えたり、メンバーを代えたりしながら選手たちがよく持ち直してくれたと思います。今日の勝利は非常に嬉しいですが、明日の試合がまた重要となってくるので、今から明日に備えたいと思います。</p> <p>アウェイにもかかわらず、応援して下さい下さった皆様ありがとうございました。本当にチームに力を与えてくださいました。また明日も応援よろしくお願いいたします。</p>
		23 第3セット 25		
		23 第4セット 25		
		11 第5セット 15		
<p>要約レポート</p> <p>第1セットの立ち上がり、日立Astemoリヴァーレは、オクム大庭、タップからの攻撃が決まり、リードする。ヴィクトリーナ姫路も粘り強いレシーブから孫田が決め、点差を広げさせない。中盤、長内が鋭いコースにアタックを決め、日立Astemoが徐々に点差を広げる。終盤も入澤を中心としたブロックが決まり、日立Astemoがセットを先取した。</p> <p>第2セット、姫路がブラク、田中、孫田のスパイクから、日立Astemoの立ち上りを攻める。日立Astemoも境のトスワークから、タップ、オクム大庭の攻撃が決まり逆転する。姫路もブラクの攻撃で一進一退の攻防が続いたが、終盤、長内のスパイクでセットを連取した。</p> <p>第3セット、互いに譲らない展開が続く。中盤、長いラリーを孫田のアタックで姫路が制しリードを広げる。日立Astemoも、セッターを雑質に交代し、ミドルからの攻撃で逆転する。このまま日立Astemoの勝利と思われたが、20-23から、姫路が粘り強いレシーブとブラクの攻撃で勝ちセットを奪取した。</p> <p>第4セット、姫路はブラクの高さのある攻撃や、佐々木のサービスエースで勢いに乗り、日立Astemoも上坂、タップの攻撃で追いつき、その後長内、タップのブロックで逆転する。第3セット同様、日立Astemoが終盤までリードしていたが、姫路が長いラリーを渡邊の攻撃で制してから勢いに乗り、5連続ポイントで姫路がセットを連取した。</p> <p>第5セット、姫路はセッターを堀込からスタートする。序盤、オクム大庭の強烈なアタックから日立Astemoがリードするが、姫路もブラクにボールを集め、逆転する。日立Astemoはタップのクイック攻撃で詰め寄るが、姫路が終盤で宮地のブロックが決め、逆転勝利を収めた。</p>				

試合番号 : 305	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 1,100		
開始時間 : 12:06	終了時間 : 13:39	試合時間 : 01:33		
主審 : 森口 豊	副審 : 岡田 崇			
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 0勝 3敗 ポイント : 0	18 第1セット 25	岡山シーガルズ	通算 1勝 2敗 ポイント : 4
<p>監督コメント</p> <p>ホーム開幕戦、岡山シーガルズを迎えるゲームでした。第1、第2セットは、サイドアウトを取られるもの、なかなかブレイクポイントが奪えず、一方的な展開となってしまいました。第3セット、セッター菊池とミドル山のコンビでリズムを掴み、デュースまでもつれ込みましたが、最後は岡山の宮下選手、金田選手の攻撃を防ぎ切れずに敗戦となりました。</p> <p>明日のゲームでは、しっかり対策を取り、初勝利ができるようチーム一丸となって頑張ります。今後ともご声援よろしくお願いいたします。</p>	<p>0</p>	15 第2セット 25	<p>3</p>	<p>監督コメント</p> <p>黒部市は、クラブチームとしてのスタート時に活動場所としてお世話になった地なので、勝利したい思いが強くありました。第3セット、やや気を抜く場面がありましたが、チームの中心である宮下、金田両選手がチームを立て直し、最後流れを呼び寄せてくれました。特に開幕での反省として、競った時のイージーミスが勝利を逃がした原因として挙げられていたので、修正できたように思います。明日は改めて気を引き締め、連勝を目指したいです。</p> <p>今日は、皆様の温かい応援ありがとうございました。</p>
		25 第3セット 27		
		第4セット		
		第5セット		
<p>要約レポート</p> <p>先週のリーグ開幕2連戦では連敗を喫した両チーム。ともに初勝利を挙げ調子を上げたい岡山シーガルズとKUROBEアクアフェアリーズとの対戦。会場に大勢のファンが駆け付け、KUROBEのホームゲーム。</p> <p>第1セット、4-3から岡山が及川の2本のサービスエースなどで4連続得点しリードすると、その後川島、金田がスパイクを決めリードを広げる。終盤にはKUROBEも舩田のスパイクで応戦するも追いつかず、このセット岡山が大差で先取した。</p> <p>第2セット、立ち上がりから岡山が吉岡、佐藤のスパイクなどで連続得点を重ね8-3とし流れを掴む。その後も、川島、金田、佐藤が次々とスパイクを決める。終盤にはメンバーを大きく入れ替えるなどもあったが、第1セット同様に、岡山が大差でセットを連取した。</p> <p>第3セット、これまでのセットと一転、接戦となる。KUROBEが6-6から舩田のスパイクなどで4連続得点し、このゲーム初めて岡山からリードをし、3点差で中盤まで進む。岡山が14-17からエース金田が4連続得点し一気に逆転するも、KUROBEも小杉のスパイクなどで応戦し、このセット、デュースとなる。しかし、ここからも岡山の金田が強烈なスパイクを3本決めて、このセットを取り勝利した。</p>				

試合番号 : 306	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 1,200		
開始時間 : 14:30	終了時間 : 16:40	試合時間 : 02:10		
主審 : 北村 友香	副審 : 内藤 聡美			
東レアローズ	通算 2勝 1敗 ポイント : 7	25 第1セット 21	NECレッドロケッツ	通算 3勝 0敗 ポイント : 8
<p>監督コメント</p> <p>今日の試合は、前半はサーブで相手を崩しながらリズムを作ることができましたが、後半は攻撃面でリズムを作ることができず、サイドアウトがきりきれなくなり苦しい展開となりました。</p> <p>明日の試合に向けて、修正点を確認し、しっかりと準備をして臨みたいと思います。</p> <p>本日もたくさんのお客様をいただきました。</p>	<p>2</p>	25 第2セット 22	<p>3</p>	<p>監督コメント</p> <p>まずはこの苦しい戦いを勝ち切ることができて良かったです。我慢強く最後まで戦い抜いた選手たちをたたえたいと思います。ファンの皆さんもたくさん応援をありがとうございました。</p> <p>5セット通しサーブが非常に効果が出ていたのですが、第1、第2セットはその後のブロックとディフェンスの部分でミスが多く、東レのリズムで試合が進んでしまいました。後半にかけて修正することができたので、自分たちのリズムを取り戻すことができました。</p> <p>誰が出て強いNECというものをひとつ証明することができたのではないかと思います。明日もチーム一丸となって戦いたいと思いますので応援よろしくお願いいたします。</p>
		18 第3セット 25		
		16 第4セット 25		
		11 第5セット 15		
<p>要約レポート</p> <p>先週のリーグ開幕2連戦でともに連勝し、ポイント6同士の対戦。</p> <p>第1セット、東レアローズは、クラン、石川が中心に、NECレッドロケッツは古谷、廣瀬が中心に得点を重ね、終盤まで1点を争う接戦となる。20-20の場面でNEC島村が負傷退場するアクシデント。その後、NECがスパイクミスなどで4連続失点し、このセットを東レが先取した。</p> <p>第2セット、このセットも終盤まで一進一退の展開となる。21-21から東レの途中出場の西川がライトから強烈なスパイクとブロックで3得点し、セットを連取した。</p> <p>第3セット、NECが9-7から廣瀬、曾我のスパイクなどで3連続得点し流れを掴む。その後、NECは東レ・クランのスパイクなどで14-13と1点差に詰め寄られるも、柳田のスパイク、ブロックなどで5連続得点し東レを突き放す。この勢いでNECがセットを奪い返した。</p> <p>第4セット、中盤からNECの一方的なゲームとなる。NECが9-8から古谷、曾我のスパイクなどで4連続と5連続得点をし、リードを9点差に広げる。NECがこのリードを保ちこのセットを取り、勝負の行方は最終セットに移った。</p> <p>第5セット、序盤、NECは曾我、山田のスパイクで4連続得点し5-1と主導権を握る。東レはクランを中心に反撃するも、NECの固いレシーブがそれを拒み、なかなか連続得点を与えない。NECが序盤のリードを生かし、このセットも取り大逆転で勝利した。</p>				

試合番号 : 307		試合会場 : 一本松総合運動公園体育館サン・アリーナ				観客数 : 375	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:25		試合時間 : 01:25		主審 : 原 啓之	
副審 : 吉岡 奈々		通算		1勝 2敗		通算	
PFUブルーキャッツ		ポイント : 3		25 第1セット 13		トヨタ車体クインシーズ	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>ホームゲーム開幕戦で勝利をつかむことができ大変うれしく思います。まだ動きに硬さがありましたが、中盤から終盤にかけて点数を取りきれたことや勝利に繋がりました。リードされる局面もありましたが選手達が声を掛け合っていたので安心して送り出すことができました。明日も同じ相手と戦うことになるのでこちらへの対策をしてと思いますが、しっかり準備をして臨みたいと思います。本日もたくさんの方の応援ありがとうございました。</p>		<p><b>3</b></p>		25 第2セット 21		<p><b>0</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>初の輪島での試合を楽しみにしておりました。本日の試合は、先週から編成を変えての挑戦でしたがサーブの狙い、ブロック&amp;ディフェンスが噛み合わず、攻撃の数が少なくなり相手の良さを引き出してしまいました。明日は修正をして、勝利を目指します。ご声援ありがとうございました。</p>	
				25 第3セット 16			
				第4セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>開幕戦連敗し、ホームゲームで白星をあげたいPFUブルーキャッツとこちらも連敗スタートのトヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット序盤、トヨタ車体が黒須のサービスエースで先手を取るが、PFUは志摩のスパイクでリードする。中盤以降、サーブで相手レシーブを崩し鍋谷、バルデスのスパイクで突き放し、そのままセットを奪った。第2セット、トヨタ車体がケルシー、黒須のスパイクでリードするがこのセットも中盤サーブで流れをつかみPFUが追いつく展開。終盤、バルデスが得点を重ね、このセットもPFUが奪う。第3セット序盤、ハッタヤがスパイク、ブロック、サービスエースと活躍を見せトヨタ車体がリードする。中盤、トヨタ車体はハッタヤ、PFUは志摩の打ち合いで競るが、終盤に綿引、バルデスのスパイクで突き放した。最後は鍋谷の連続サービスエースが決まり、PFUが今シーズン初勝利を飾った。</p>							

試合番号 : 308		試合会場 : グリーンアリーナ神戸 (神戸総合運動公園体育館)				観客数 : 800	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:08		試合時間 : 02:08		主審 : 中山 健	
副審 : 西山 尚幸		通算		2勝 1敗		通算	
久光スプリングス		ポイント : 7		19 第1セット 25		デンソーエアリービーズ	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>本日の試合に向け、準備してきたことが体現できたことが勝因となった。立ち上がり苦しい展開であったが、バックアップメンバーの素晴らしい活躍も大きな力となった。このような難しい試合を勝ち切ることはチームにとって大きな自信となる。目の前の一戦にフォーカスし、総力戦で戦っていききたい。また、ホームゲームでの勝利も嬉しく思う。神戸のホームゲームで2連勝できるよう、明日も準備して臨みたい。本日もたくさんの方の応援ありがとうございました。</p>		<p><b>3</b></p>		25 第2セット 22		<p><b>1</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>試合の入りを意識して臨みました。そこが第1セットを先取できた要因になりました。第2セット以降は長いラリーが続きました。明日に向けての課題は、長いラリーをどう取るかに尽きると思います。良い振り返りをして、明日の勝利の為に気持ちを切り替えて臨みます。熱い応援を送っていただいた方々に感謝いたします。ありがとうございました。</p>	
				28 第3セット 26			
				25 第4セット 21			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>開幕2連勝の勢いで臨むデンソーエアリービーズを久光スプリングスが本拠地神戸に迎えての第1戦。互いに様子見の静かな立ち上がりとなった第1セット。中盤に入り久光は大竹、中川の連続ブロック、デンソーは兵頭のブロックや森谷のサーブで相手の攻撃を封じる。一進一退のゲーム展開は、工藤のバックアタック、森谷のブロックで終盤の流れを掴んだデンソーが先取した。第2セット、久光はアキラデウオや石井の活躍で主導権を握る。対するデンソーは兵頭の硬軟を織り交ぜた攻撃や中元のバックアタックで応戦するが、久光が序盤のリードを守りきった。第3セット、久光が栄のトス回しでデンソーのブロックを上手くかわせば、デンソーも福留の好レシーブでつなぎ見応えあるラリーを展開。デュースまでもつれ込んだ末、久光が繋ぐバレーでものにした。第4セット、久光は野本、石井の活躍で、デンソーはこのセットから出場のアコスタが強烈なスパイクを決めて得点を重ね、両者譲らぬまま終盤を迎える。最後は大竹のスパイクが決まり、総力戦の久光がホームゲームを制した。</p>							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
		ポイント :		第1セット		ポイント :	
<p><b>監督コメント</b></p>				第2セット		<p><b>監督コメント</b></p>	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p>							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
		ポイント :		第1セット		ポイント :	
<p><b>監督コメント</b></p>				第2セット		<p><b>監督コメント</b></p>	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p>							